

2020 年度日本観光研究学会全国大会学術論文集 最終原稿提出時チェックリスト

※最終提出の前に必ず以下を各自でチェックしてください。

(1) ページ数・行数・字数

- 原稿は 4 ページである（3 ページ、5 ページは受け付けません）。
- 本文のヨコ文字数は 23 字である。
- 本文の行数は 43 行である（1 ページ目は要約の分量によって変わります）。

(2) 余白のサイズ

- 余白は 上 30 ミリ、下 23 ミリ、左右は 23 ミリ、段の間隔は 6 ミリである。

(3) 使用フォント、サイズ

- 和文表題：明朝体、14 ポイント、太字
- 英文表題：Times New Roman、11 ポイント
- 和文副題：明朝体、12 ポイント、太字、両端にハイフンを付ける
- 英文副題：Times New Roman、11 ポイント、両端にハイフンを付ける
- 著者名：明朝体、10 ポイント
- ローマ字氏名：Times New Roman、10 ポイント
- 所属：明朝体、10 ポイント
- 日本語要約：明朝体、9 ポイント
- 日本語キーワード：明朝体、10 ポイント
- 英語キーワード：Times New Roman、10 ポイント
- 本文見出し：ゴシック体、10 ポイント
- 本文：明朝体、10 ポイント
- 図・表・写真タイトル：ゴシック体、10 ポイント
- 補注、引用・参考文献、謝辞、付記の見出し：ゴシック体、9 ポイント
- 補注、引用・参考文献、謝辞、付記の本文：明朝体、9 ポイント

(4) 記載事項・記載方法

- 和文表題・英文表題がともに記載されている。
- 著者名・ローマ字氏名がともに記載されている。
- 所属は著者名末尾の「*」、「**」などと正確に対応している。
- 所属の記載は 1 ページ目の下端部 2 行分（1 行は本文との境界線に使い、境界線下 1 行）に 10 ポイントで記載されている。

- 所属は簡潔に記載されている（下端部に氏名が記載されている、2行に渡る、役職が記載されている、といったことがない）。
- 代表者のメールアドレスが記載されている。
- キーワードは3、4語となっている。日本語には英訳（固有名詞以外の単語頭は小文字になっている）、英語には日本語訳が付されている。行端は要約と揃え、本文から左右2字分さげている。
- 要約は4行以上6行以内となっており、本文の左右行端からそれぞれ2字分下がっている。要約文の冒頭に「要約」と表記していない。
- 補注、引用・参考文献は文末にまとめて記載されている（各ページの脚注となっていない）。
- 図表は文字が読めるサイズで、白黒印刷でも視認できるよう鮮明に表示してある。レイアウトは縦方向について誌面の天地に貼りつけられており、行の途中への配置や余白に大きくはみ出すといったことがない。
- 図・写真タイトルのタイトルは下に、表のタイトルは上に、センタリングして配置されている。
- 本文見出しは章（1. 2. 3.）、節（(1) (2) (3)）、項（(1) (2) (3)）と振られている。
- 章と章の間は1行あけてある。
- 補注の番号は本文の該当箇所の右肩に⁽¹⁾ ⁽²⁾ ⁽³⁾と振られている。
- 引用・参考文献は本文の該当箇所の右肩に¹⁾ ²⁾ ³⁾と振られている。

(5)その他

- 不要なページ番号を記載していない。
- 謝辞と付記は併記されておらず、どちらか一方のみが記載されている。
- 論文は独立性を有し、完結性の高いものとなっており、題目には「その1」などと付けていない。